

2023年度第4回（教育研究系） 新規放射線取扱者教育訓練の開催案内

1. 受講要領

- (1) 初めて、放射性同位元素（RI）や放射光施設、
加速器等（放射線発生装置）のみを取扱う場合 ··· 「講習 A」を受講
- (2) 初めて、X線装置のみを取扱う場合 ··· 「講習 X」を受講
- (3) (1) (2) 両方の取扱いに該当する場合 ··· 「講習 A」および「講習 X」を受講
※「学内規則」及び「人体影響」については、いずれかの講習区分で1回受講すること。
- (4) RI や放射線発生装置の取扱いを追加する場合 ··· 「講習 A」を受講
- (5) X線装置の取扱いを追加する場合 ··· 「講習 X」を受講
- (6) 他機関からの転入者のうち前任機関からの従事者証明を所属部局に提出した者 ··· 「講習 C」を受講

2. 日程

(1) 講習 X

| 受講方法 | 月 日 | 時 間 | 項目・時間数 | | 講師（所属） |
|---------|---|------|---------------|------|--------------|
| e ラーニング | 【開講期間】 1月 15 日（月） ～ 1月 25 日（木） | 終日開講 | X線装置等の構造・取扱方法 | 90 分 | 佐藤徹哉（技術部） |
| | | | X線透過写真作業方法 | 90 分 | 白石順二（生命科学部） |
| | | | 人体影響 | 30 分 | 富口静二（前生命科学部） |
| | | | 法令（電離則等） | 30 分 | 上村実也（技術部） |
| | | | 法令（学内規則） | 30 分 | 上村実也（技術部） |

※1 講習 X の講義時間は 4 時間 30 分です。上記全ての項目を受講してください。

※2 取扱開始前には、利用予定の施設に問い合わせて、当該施設が実施する施設利用説明を必ず受講してください。

※3 診療系の講習 H を受講した者は、講習 X を受講したものとみなします。

(2) 講習 A

| 会 場 | 月 日 | 時 間 | 項目・時間数 | | 講師（所属） |
|-----------------------------|---------------------------|-------------|-----------------------|-----|--------------|
| 本荘地区 R I 総合施設 (6階講義室) | 1月30日(火) | 8:50～9:00 | 入室、事務連絡 | | 担当事務 |
| | | 9:00～10:00 | 安全取扱I（基礎） | 60分 | 古嶋 昭博（生命資源セ） |
| | | 10:05～11:05 | 安全取扱II（放射線発生装置取扱いの実際） | 60分 | 上村 実也（技術部） |
| | | 11:10～12:10 | 安全取扱III（RI取り扱いの実際） | 60分 | 川原 修（技術部） |
| | | 13:10～13:15 | 入室、事務連絡 | | 担当事務 |
| | | 13:15～14:15 | 安全取扱IV（トピック） | 60分 | 川原 修（技術部） |
| | | 14:20～14:50 | 人体影響 | 30分 | 後藤 裕樹（生命資源セ） |
| | | 15:00～16:00 | 法令 | 60分 | 白石 善興（技術部） |
| | | 16:05～16:35 | 学内規則（予防規程） | 30分 | 白石 善興（技術部） |
| 黒髪地区 黒髪R I | 1月22日(月) ～ 1月25日(木) | 随時* | 人体影響 | 30分 | ビデオによる会場受講 |
| | | | 安全取扱（I～IV） | 4時間 | |
| | | | 法令 | 1時間 | |
| | | | 学内規則（予防規程） | 30分 | |

※1 講習 A の講義科目と時間は、以下の 4 科目、合計 6 時間です。

- ・放射線の人体に与える影響 30 分
- ・放射性同位元素等の安全取扱い（安全取扱 I～IV） 4 時間
- ・放射性同位元素等の規制に関する法律 1 時間
- ・放射線障害予防規程（学内放射線障害防止規則） 30 分

上記全ての項目を受講して下さい。

※2 取扱開始前には、利用予定の施設に問い合わせて、当該施設が実施する施設利用説明を必ず受講してください。

※3 医学部保健学科放射線技術科学専攻の所定の単位を取得した者は、学内規則以外の項目については、講習 A を受講したものとみなします。

※4 黒髪地区開催は、規定時間のビデオ受講になります。

隨時、としておりますが、受講希望者は内線3782まで必ずご連絡ください。

3. 教育研究系放射線等施設一覧

(1) 講習 X 受講対象施設

[学内]

2024年1月1日現在

| 施設名 | | 略号 | 放射線取扱者の分類 | |
|--------------------|---|--|---------------------------------|----------|
| ヒトレトロウィルス学共同研究センター | エックス線発生装置室(1032室) | A1 | 監視区域専従作業者 | |
| 生命資源研究・支援センター | 動物資源開発研究施設 第10実験室 | C4 | 監視区域専従作業者 | |
| | アイソトープ総合施設 ※この施設は講習Aも受講すること。 | C6※ | 放射線業務従事者 | |
| | RIC・遺伝子実験施設 3階(311室) X線CT装置 | C7 | 監視区域専従作業者 | |
| 大学院生命科学研究部(保健学系) | エックス線照射実習室 | CM1 | 放射線業務従事者 | |
| キャンパスミュージアム推進室 | 機能解析学研究・大学院生室 共用棟黒髪6(2階 5020室) | CM4 CAM1 | 監視区域専従作業者 | |
| 人文社会科学研究部 | 教員研究室(文学部本館H440) かながわ考古学門沢橋出土品整理室 | L2 L3 | 監視区域専従作業者 | |
| | 福岡市埋蔵文化財センター | L4 | 監視区域専従作業者 | |
| 生命科学研究部(医学系) | 総合研究室 分子遺伝学分野 歯科口腔外科学分野 法医学分野 | M12 M19 M20 M21 | 監視区域専従作業者 | |
| 薬学部附属創薬研究センター | 機器分析施設 エックス線解析室-2 | P6 | 放射線業務従事者 | |
| 理学部 | 理学科 | エックス線実験室(理学部2号館334) X線結晶解析室(理学部2号館C337室) 学生実験室(理学部4号館D218号室) C249室(理学部2号館) 環境化学実験室(理学部1・2号館C120) | S15 S16 S21 S26 S27 | 放射線業務従事者 |
| 工学部 | 工学研究機器センター マテリアル工学科 エックス線CTスキャナ室(DC棟) 物質生命化学科 | エックス線回折室(401・403) エックス線定量分析室(工研棟I 211) 分子工学分光実験室(工学部研究棟II 303) | T4 T8 T13 T18 | 放射線業務従事者 |
| | 熱工学実験室I(工学部研究実験棟) 無機材料実験室4(理学部総合研究棟802) 材料精密構造解析施設(工学部研究棟II 502) 無機材料実験室(工学部研究棟II 302) 物性計測室(工学部研究棟I 1205-2室) 1001-1室(工学部総合研究棟10階) 1011-5室(工学部総合研究棟11階) 1011-6室(工学部総合研究棟11階) | T23 T26 T28 T29 T30 T31 T32 T33 | 放射線業務従事者 | |
| 先進マグネシウム国際研究センター | | エックス線室(IROAST 3階) 単結晶試料作製室(3階) | TM21 TM22 | 放射線業務従事者 |
| 産業ナノマテリアル研究所 | 電子線照射装置室(共用棟黒髪3 609) | TP1 | 監視区域専従作業者 | |
| 埋蔵文化財調査センター | 研究室2 | W1 | 放射線業務従事者 | |

※このX線施設はアイソトープ施設の管理区域内にあるため、講習Aも受講すること。

(2) 講習A 受講対象施設

[学内]

| 施設名 | 略称あるいは名称 | 略号 | 放射線取扱者の分類 |
|--------------|------------------------|----|-----------|
| アイソトープ総合施設 | RI 総合施設 (RIC) | C1 | 放射線業務従事者 |
| | 動物資源開発研究施設本館 (ガンマ線照射室) | C2 | |
| 黒髪地区アイソトープ施設 | 黒髪 RI | K1 | 同上 |
| 大江地区アイソトープ施設 | 大江 RI | P1 | 同上 |
| | 大江 P2・P3- RI 実験室 | P8 | |

[他機関]

| 施設名 | 略号 | 放射線取扱者の分類 |
|---------------------------|---------|------------------------------|
| 高エネルギー加速器研究機構 | KEK | 放射線業務従事者 または 監視区域専従作業者 |
| 日本原子力研究開発機構 | JAEA | |
| 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 | NIRS | |
| 量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所 | QST | |
| 自然科学研究機構 分子科学研究所 (UVSOR) | NINS | |
| 自然科学研究機構 生理学研究所 (電子顕微鏡) | NIPS | |
| 理化学研究所 (Spring-8) | SP-8 | |
| 理化学研究所 (SACLA) | SACLA | |
| 理化学研究所 分子イメージング | BDR | |
| 京都大学エネルギー理工学研究所 (KU-FEL) | KU-FEL | |
| 佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター | SAGA-LS | |
| 広島大学放射光科学研究センター (HiSOR) | HiSOR | |
| J-PARC センターハイブリッド陽子加速器施設 | J-PARC | |
| 長崎県工業技術センター | CRCN | |
| 東北大学多元物質科学研究所 | IMRAM | |
| 東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター | CYRIC | |
| 東北大学金属材料研究所 | IMR | |
| 物質・材料研究機構 | NIMS | |
| 九州大学超顕微解析研究センター | HVEM | |
| 九州大学先導物質化学研究所 | IMCE | |
| あいちシンクロトロン光センター | AichiSR | |
| 北海道大学アイソトープ総合センター | CIS | |

利用の形態によって適用法令が異なる場合があります。教育訓練受講で不明の点があれば、近くのアイソトープ施設 [RIC (内 6513), 大江 RI (内 4675), 黒髪 RI (内 3782)] へ問い合わせください。

※ 放射線業務従事者とは、管理区域内において、放射性同位元素、放射線発生装置、放射性汚染物又はエックス線装置等を取り扱う者をいう。監視区域専従作業者とは、管理区域外において、装置に装備した密封された放射性同位元素又はエックス線装置を取り扱う者をいう。

2023年度第4回(教育研究系)新規放射線取扱者教育訓練受講票

※二重線の枠内を記入して下さい。

| | | | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|------|-------------|-------------|--|------------------------------|
| 職員番号・学籍番号 | | | | | | 氏名 | 性別 | 所属学部・学科・講座等 | | 身分 |
| | | | | | | フリガナ | 男 ・ 女 | | | 教職員・研究員 院生・学部生 研究生・その他 |
| | | | | | | 生年月日 | 西暦 年 月 日 | 受入責任者氏名 | | |
| | | | | | | 旧姓 | | | | |
| 取扱区分(該当するもの全ての番号を○で囲むこと。) | | | | | | | | | | |
| 1. 非密封 RI 2. 密封 RI 3. 放射線発生装置 4. X線装置又は電子線照射装置 | | | | | | | | | | |

| 以下、事務担当者記入欄 | | | | | |
|---------------------|--------------|------|----------|--------|----|
| ★取扱区分 (番号) | 受講すべき 講習会 | 会場 | 受講日 | 受講完了確認 | 備考 |
| 1, 2, 3 | 講習A | 本荘地区 | 1月30日(火) | | |
| 1, 2, 3 | 講習A | | 月 日() | | |
| 1, 2, 3 | 講習A | | 月 日() | | |
| 他機場からの転入 4 | 講習C | | 月 日() | | |
| 他機場からの転入 1, 2, 3 | 講習C | | 月 日() | | |

| 項目 | 適用: 障害防止法 | 適用: 電離則 | 適用: 転入者 |
|-------------------|---|---------|----------|
| | 講習A | 講習X | 講習C |
| 放射線の人体に与える影響 | 30分 | 30分 | 受講省略 注1) |
| 放射性同位元素等の安全取扱い | 4時間 | — | 受講省略 注2) |
| 放射性同位元素等の規制に関する法律 | 1時間 | — | 受講省略 注3) |
| 学内放射線障害防止規則(予防規程) | 30分 | (30分) | 30分 |
| 電離放射線障害防止規則等 | — | 1時間 | 受講省略 注4) |
| X線装置等の構造・取扱方法 | — | 1時間30分 | 受講省略 注5) |
| X線透過写真作業方法 | — | 1時間30分 | 受講省略 注6) |
| 総 教育訓練時間 | 6時間 | 4時間30分 | 30分 |
| 省略理由 注1)~注6) | 当該項目について、十分な知識及び技能を有していると放射線障害防止委員会が認めるため | | |

| | | | |
|--|----------------------------|-----------|--|
| 様式 16 | 熊本大学放射線取扱者教育訓練(教育研究系)受講証明書 | | |
| 殿 | | | |
| あなたは、上記の受講票のとおり 2023年度4回放射線取扱者教育訓練を修了したことを 証明します。 | | | |
| 2024年 月 日 | | 学長 (公印省略) | |

※この受講票は終了時に会場受付に提出して下さい。

※交付された受講票は放射線取扱者手帳に貼付して保管すること。